

## ○地域公共交通総合連携計画（第2次）策定調査について

## 1. 位置づけ・事業活用の目的

地域の公共交通の確保維持改善を持続的に行うためには、行政と各事業者が連携し、計画的に事業を推進する必要がある。本町においては人口増や民間航空機生産・整備拠点となる事業所の立地など、公共交通に大きな影響を与える変化が発生し、豊山町民や来町者のニーズがこれまで以上に多様化することが見込まれる。このことを踏まえ、現在の連携計画に引き続き、平成26年度中に、新たな地域公共交通総合連携計画（第2次）を策定することとする。

## 2. 国の補助制度の活用

策定のために必要な調査に対する経費について、国の地域公共交通確保維持改善事業補助金を活用することとする。

## 3. 事業内容

プロポーザルによって決定したコンサルの協力を得ながら、以下の事業を行う。

- ①現況交通の分析、現連携計画の成果分析
- ②住民等ニーズの把握
- ③公共交通ネットワーク再編方針案等の検討
- ④再編方針案にかかる住民意識調査
- ⑤地域公共交通総合連携計画（第2次）案の策定
- ⑥地域公共交通会議の運営支援

## 4. 予 算

調査委託料 3,500千円

財源：全額国庫補助金（地域公共交通確保維持改善事業費補助金（調査事業））

ただし、補助要望総額が補助金予算額を上回れば、減額される。

## 5. 実施スケジュール

	平成26年度											
	4～6月			7～9月			10～12月			1～3月		
① 現況交通の分析			→									
② 住民等ニーズの把握			→									
③ 公共交通再編方針案の検討				→								
④ 住民意識調査						→						
⑤ 連携計画（第2次）案の策定							→					→
⑥ 地域公共交通会議の開催			①		②			③				④